

2025 年 10 月 21 日
株式会社日立製作所
OpenAI, Inc.

日立と OpenAI、グローバル AI データセンター拡大を軸とした戦略的パートナーシップに合意

株式会社日立製作所(以下、日立)と OpenAI, Inc.(以下、OpenAI)は、次世代 AI インフラの構築とグローバルなデータセンターの拡大を軸とした、戦略的パートナーシップに関する覚書(MoU)を 2025 年 10 月 2 日に締結しました。両社は今後、本 MoU に基づき以下の領域における計画策定を進めるとともに、互いの強みを結集し、持続可能なデータセンター運用と AI の社会実装による課題解決を加速していきます。

1. データセンター外領域での協業

以下の課題解決策を共同検討します。

- データセンターの送配電網への負荷の最小化と、将来的なゼロエミッション型データセンターの実現
- データセンター向けの重要かつ長納期な製品の供給確保
- 工期短縮に向けた、プレファブ型・モジュール型のデータセンターの設計の標準化

2. データセンター内領域での協業

冷却設備やストレージをはじめとした、データセンターの稼働までのスピードを支える重要機器の設計・供給に関する協業の可能性を探索します。

3. OpenAI の技術のさらなる活用

HMAX を含む日立の Lumada ソリューションの強化に向けて、OpenAI の LLM のさらなる活用を検討します。

日立グループは、グローバル No.1 のパワーグリッド事業をはじめ、クリーンエネルギーや冷却技術、データ管理から運用サービスまで、AI インフラの運用に不可欠な幅広いソリューションを有しており、米国においては、AI データセンターの拡大に伴う変圧器や高電圧機器の需要急増に対応するため、10 億ドル超の投資を発表しています。また、広範なプロダクトやシステムのインストールベースに AI とドメインナレッジを掛け合わせ、お客さまや社会の課題解決を実現する HMAX ソリューション群のグローバル展開を加速させています。

日立製作所 執行役社長兼 CEO 徳永俊昭のコメント

「日立は、社会イノベーション事業を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してきました。現在、AI によるイノベーションが進む一方で、電力不足等の課題も顕在化しています。今回の戦略的パートナーシップを通じて、日立グループが有する幅広いソリューションを真の One Hitachi で提供し、OpenAI の革新的な AI 技術の進展を支援することで、ハーモナイズドソサエティの実現を共にめざしていきます。」

OpenAI Japan 合同会社 代表執行役社長 長崎忠雄のコメント

「OpenAI は、AI の力を最大限に生かし、より良い未来を築くことをめざしています。日立との戦略的パートナーシップは、そのビジョンを現実近づける重要なステップです。両社の強みを融合させることで、グローバルな課題に対する革新的な解決策を共に創出していきます。」

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エネルギー、モビリティ、コネクティブインダストリーズの4セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略SIBビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumadaをコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2024年度(2025年3月期)売上収益は9兆7,833億円、2025年3月末時点で連結子会社は618社、全世界で約28万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.co.jpをご覧ください。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
